

4
質の高い教育を
みんなに

育てよう 大野っ子！
～大野市学力調査からみた 大野っ子のすがた～

●調査の目的

市では、「たしかな学力を育む学校づくり」の推進に向けて、市独自の学力調査を実施しています。
児童一人一人の学力を確かめ、分析したデータに基づいて各校が授業方法の工夫や個に応じた指導をすること
で、学力の向上を図ります。また、調査結果を数年にわたり比較していくことで、子どもたち一人一人の成長
や課題、学力の傾向を把握し、今後の指導に生かしていきます。

●調査内容

実施日	学年	教科
12月8日、9日	小学1～3年生	国語、算数
	小学4、6年生	国語、社会、算数、理科
	小学1～3、4、6年生	学習や生活に関するアンケート調査

※小学5年生と中学2年生は県学力調査を、小学6年生と中学3年生は全国学力調査を実施しています

●調査の結果

国語
社会
算数
理科

漢字を読んだり書いたりすること、ことわざや敬語を正しく使うことなど、基礎的な学習が身に付いている
資料やグラフから情報を読み取る力、歴史上の建物や出来事などの知識がある
基礎的な計算をすること、長さや量、形を比べたり分類したりすること、図形を描いたりすることができている
季節による植物の変化や食物連鎖、星の並び方や位置の変化など、身近なことをよく知っている

●こんな課題があります

国語
社会
算数
理科

文章の概要を捉えたり、要約したり、自分の考えをまとめたりすること
都道府県の名前と位置、ハザードマップなどの理解、地形図や年表を読み取ること
文章を読んで式にしたり、示された特徴から図形を選んだり、答えの求め方を説明したりすること
電気回路のつなぎ方、臓器の働き、実験の結果から分かることを指摘すること

学校では、次のことに意識して取り組みます

話し合い活動の中で、自分の考えが相手に伝わるように、話の組み立てを工夫する

複数の資料を結びつけて、分けたり比べたり考えたりする

実際の体験や試行錯誤を通して、学びを深める

学校と家庭、地域で協力し、優しく、賢く、たくましい大野っ子を育てていきましょう！

図 教育総務課（☎64・4827）

SDGs目標
No.3.すべての人に健康と福祉を

この大会は スポーツLIVE ETC ETC の
助成を受けて開催します

第58回 越前大野名水マラソン
～2部制で開催～

多くのランナーに愛されて育ってきた越前大野名水マラソン。今年の大会は、新型コロナウイルス感染症対策により、県民対象のマラソン大会と、誰でも参加できるオンラインマラソン大会の2部制で開催します。
図 越前大野名水マラソン大会事務局（スポーツ推進課内 ☎65・5592）

県民対象マラソン大会 5月22日（日） 午前8時30分 市役所前スタート

部門 2キロ、3キロ、5キロ、10キロ

※各部門に定員を設けています（先着）

※2キロは小学1～3年生の親子が対象です

参加賞 大会オリジナルタオル ※親子の部は2枚

その他

- ・メイン会場となる城下町南広場には、参加者と付添人、大会関係者以外は入場できません
- ・付添人は参加者（小学生）の保護者で、参加者1人につき1人です
- ・参加者と付添人は、受付時に体調管理チェックシートの提出が必要です
- ・開会式、表彰式、速報記録発表などは行いません。ゲストランナーの参加はありません
- ・会場などでの新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いします



参加賞（イメージ）



▲申し込み方法など詳しくはこちら（市ホームページ）

オンラインマラソン大会 5月22日（日）～6月5日（日）

部門 10キロ、ハーフ、フル

※各部門に定員を設けています（先着）

参加方法 ランニングアプリ「TATTA」をインストールし、開催期間内にエントリーした距離を完走してください

参加賞 大会オリジナルタオルまたは特産品※

※フル部門のみ大会オリジナルタオルか特産品を選択できます

その他 参加賞とは別に、完走者の中から抽選で、市の特産品を進呈します



▲TATTAのインストールはこちら

一申し込みに関するお知らせ

両大会とも、専用サイト（RUNNETホームページ）から申し込んでください。窓口での受け付けはありません。

申込期間 3月14日（日）～4月12日（火） ※市外の方の申込開始は3月21日（月）春分の日

詳しくは、大会要項またはパンフレットを確認してください。どちらも市ホームページで確認できるほか、パンフレットは市役所、エキサイト広場、学びの里「めいりん」、公民館などで配布しています。

イベント・催し

大野イトヨの会25年の歴史

大野イトヨの会は、昨年6月に25周年を迎えました。その歴史を、年表や懐かしい写真と共に振り返ります。イトヨの里20年のあゆみ「年表」も展示します。この機会にぜひ来館してください。

期間 3月23日 国分まで

場所 本願清水イトヨの里

観覧料 無料

図 本願清水イトヨの里 (☎65・5104)

認知症や介護のこと お茶を楽しみながらゆつくり話ませんか?

介護や認知症のことだけでなく、不安なことや気掛かりなことなど、なんでも相談できるよう相談を実施しています。専門職がいいますので、気軽に立ち寄ってください。

◆結のカフェ

日時 3月13日 国分午前9時30分～正午

場所 県民せいきょう大野きらめき

内容 フィンランドのスポーツ「モルック」体験、心身ともにリフレッシュしましょう。

定員 10人(先着)

参加料 100円

持ち物 筆記用具

申込先 県民せいきょう

大野きらめき

(☎66・1221)

申込締切 3月11日 国分

◆オレンジカフェ

日時 3月18日 国分午後1時～

場所 和が家(送迎可、☎69・1108に連絡してください)

内容 ペーパーフラワーで花束を作ります



みんスポクラブ 市民合同レクリエーション

みんスポクラブが、子どもから高齢者まで楽しめるレクリエーション大会を開催します。メニュー体験スタンプラリーでは、さまざまなスポーツ体験をした人に景品を贈呈します。ぜひ遊びに来てください。

日時 3月26日 国分午前9時30分～午後1時

場所 学びの里「めいりん」

内容 玉入れなどのレクリエーション交流、メニュー体験スタンプラリー、お楽しみ抽選会

参加料 100円

◆和らぎカフェ

日時 3月27日 国分午後1時～

場所 大野和光園

内容 和楽器の音色に触れながらくつろぎませんか

講師 おこと倶楽部

参加料 100円

図 健康長寿課 (☎65・5046)

お知らせ

マイナンバーカードの受け取りは早めに

令和3年12月から2月10日までにマイナンバーカードを申請した人で、市から交付通知書が届いている人は、市役所でカードを受け取ってください。その際、2000円分の商品券を進呈します。商品券の受取期限は3月31日です。

平日時間外や休日にもカードを交付しています。日時は市民カレンダーを確認してください。

図 市民生活・統計課 (☎64・4810)

ごみの祝日・第4日曜日受け入れ

日時 3月21日 国分春分の日、27日 国分午前8時30分～正午、午後1時～4時30分

場所 ビュークラインおくえつ

図 大野・勝山地区広域行政事務組合 (☎66・6690)

募集

老人クラブは「人との交流をもちたい」「仲間と共にスポーツをしたい」「知識や経

験を生かしたい」「地域に活動や集いの場所がほしい」など、高齢期を迎えても、健康で自立し、身近な仲間と支え合いながら活動できる組織です。

本年度は各地区や市老人クラブ連合会が新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行い、ワナゲ大会やマレットゴルフ大会を実施しました。また、月に一度、バスで市内の温浴施設へ出かけ、健康講座を聞いたり、お風呂に入ったりする「お出かけほっとサロン」を開催しています。

活動内容 健康づくり活動、各種スポーツ交流、趣味や文化、芸能などのサークル活動 など

対象 60歳以上の市人

年会費 地区ごと異なる

入会方法 詳しくは問い合わせください

図 市老人クラブ連合会

(結とびあ内 ☎66・7600) または各地区公民館

予備自衛官補・一般幹部候補生募集

防衛省では、予備自衛官補、一般幹部候補生を募集しています。

◆予備自衛官補募集

対象 一般 18歳以上34歳未満の男女

技能 18歳以上で国家資格免許などを有する男女※年齢上限あり

受付期間 4月8日 国分まで

採用試験 一般 4月16日 国分(予定)、技能 4月17日 国分(予定)

◆一般幹部候補生募集

対象 22歳以上26歳未満の男子(大学および大学院卒)

受付期間 4月14日 国分まで

1次試験日 4月23日 国分、24日 国分の2日間

図 自衛隊大野地域事務所 (☎65・6325)

コミュニティ助成事業で備品を整備しました

コミュニティ助成事業は、住民福祉の向上を図るため、(一財)自治総合センターが宝くじの収益金を活用し、コミュニティ活動に必要な備品を整備するものです。

この助成を受け、柿ヶ嶋区と下郷区が活動備品を整備しました。助成の申請方法など、詳しくは問い合わせください。

図 地域文化課 (☎64・4834)



柿ヶ嶋区
(長机、椅子、スクリーン、
石油ストーブなど)



下郷区
(長机、椅子、テント、
複合機など)



笑顔の写真でモザイクアートを！

大野ライオンズクラブでは「Oh No! 元気プロジェクト」と称して、市民3万2000人の笑顔の写真を募集しています。写真を集め、本市のシンボルである越前大野城のモザイクアートを作成する予定です。完成した作品は3月24日 国分から4月9日 国分まで市役所市民ホールで展示します。

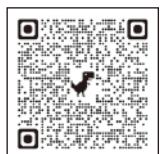
家族や友達、学校、職場の仲間など、いろいろな場面での笑顔の写真があると思います。応募の枚数に制限はありません。ぜひ皆さんの応募をお願いします。

応募方法 専用フォームから応募またはライオンズクラブ事務局(結とびあ2階211号室)へ写真を提出

募集期間 3月15日 国分まで

その他 応募いただいた住所、氏名などの個人情報は目的外には使用しません

図 大野ライオンズクラブ事務局(結とびあ内 ☎66・1444)



▲応募はこちら

SDGs目標 No.6 安全な水とトイレを世界中に

水のがっこう開設2周年 大学と連携した地下水に関する研究成果報告会

平成26年から大学と連携して実施してきた「地下水の見える化」をテーマに、研究成果報告会を開催します。この機会に、水循環への理解を深めてみませんか。

月日 3月20日 国分

申込期間 3月15日 国分まで

時間 午前9時30分～午後0時30分
(午前8時45分～受け付け)

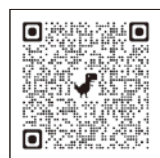
図 環境・水循環課 (☎64・4813)

場所 市役所市民ホール

定員 60人(先着)

参加料 無料

申込方法 電話または専用フォームから申し込む



▲申し込み方法など詳しくはこちら

市営住宅などの入居者募集

募集物件	対象	募集戸数	受付期間	問い合わせ先
コーポ花山 (牛ヶ原)	60歳以上	17戸(1DK)、 4戸(2DK)	随時	光明寺福祉会 (☎65・7132)
コーポめいりん (明倫町)		1戸(1DK)、 1戸(2DK)		

※1 家賃は収入に応じて変動します

※2 それぞれ入居条件があります。詳しくは問い合わせください

広告募集中
(1ヵ月 1枠1万円)
(2枠2万円)
問い合わせ先
秘書広報室
(☎64・4825)



SDGs目標 No.3.すべての人に健康と福祉を

ちっく・たっくの行事予定

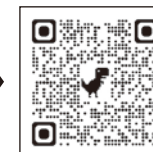
ちっく・たっくは親子で参加できる子育て交流ひろばです。ショッピングモールVioで、定休日を除く毎日開いています。(前10～後6)

【定休日】9日(水)・Vio定休日
10日(木)・31日(木)・ちっく・たっく休業日 問 ☎66・3775

♪子育て塾～マイスターによる身体測定と育児相談
※要予約。母子手帳を持参してください
日時：8日(月)前10～11:30
場所：ちっく・たっく(Vio内)
講師：福井高等学校 衛生看護科 教員 藤井千代美さん
※今月はアロマで一息 ルームフレッシュナー作りをします

♪子育て講座～ミュージックケア「親子ふれあい遊び」※要予約
日時：11日(金)前10:30～11:30
場所：ちっく・たっく(Vio内)
講師：子育てマイスター 野路栄子さん
持ち物：タオル、飲み物

詳しくはこちら
(ちっく・たっくホームページ)



子育て支援センターの行事予定

子育て支援センターは、子育てをしているおうちの人なら、どなたでも利用できます。

毎月2回 土曜日半日開いています。(第1・第3土曜日)※変更になる場合あり

問 地域子育て支援センター(結とびあ内) ☎65・7188 Eメール kosodate@city.fukui-ono.lg.jp

☆遊びの広場(たんぽぽ広場)

対象：乳幼児とその保護者

日時：毎週月～金前9～正午、後1:30～4

5日(日)と19日(日)前9～正午

場所：地域子育て支援センター(結とびあ内)

※主行事

【ひな祭りのピアノ演奏会】3日(日)前11～11:30 ピアノ講師

山本ひろさん※要申込

【紙芝居】7日(日)前11～

【ままヨガ】8日(日)前11～11:30 講師：ヨガ教師 飛石めぐみさん※要申込

【パネルシアター】10日(日)前11～

【はさみでちよきちよき】14日(日)前9～ 春のモビール製作



詳しくはこちら

☆育児相談(電話・面接・メール・Zoomで受け付けています)

日時：毎週月～金前9～後5

場所：地域子育て支援センター(結とびあ内)

※Zoomでの相談を希望される人は、相談日などをご案内しますので、市の公式LINEで気軽に申し込んでください

◎子育て支援センターの行事予定表“あそびにおいでよ！”は市のホームページから見られます

保育所・認定こども園 開放日(未就園児)

☆公立保育所開放(ほのぼの広場)※要申込(各園3組まで)

日時：1日(日)前9:30～11

場所：公立保育所(あかね・荒島・阪谷・和泉)

☆認定こども園開放

(上段は見学日、下段は開放日です)※要申込

大野幼稚園 毎週月(日)前9:30～11:30

きらきらClub 今月はありません

開成こども園 毎週月(日)前9:30～11

にこにこ広場 今月はありません

上庄こども園 毎週月(日)前9:30～11

ころろ広場 10日(日)前9:30～11

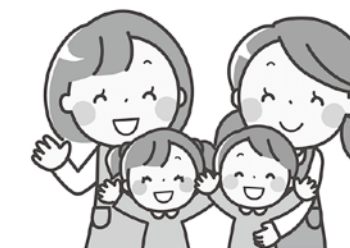
※ままごと紙遊び、主幹保育教諭による子育て相談

亀山こども園 毎週月(日)前10～11

かめさん広場 今月はありません

篠座こども園 毎週月(日)前10～11
子育て広場 今月はありません

新型コロナウイルス感染症の状況により
実施を取り止める場合があります



◎祝日・休日の場合を除く。
詳しい内容は、各園に問い合わせてください

入場無料 図書館講座のお知らせ

図書館では、子どもから大人まで楽しめるさまざまな講座を開催しています。読書が好きな人や本に興味のある人、自分の世界を少し広げてみたい人など、誰でも参加できます。気軽に参加してください。

問 図書館 ☎65・5500

「絵本の部屋」特別勉強会

日時 3月13日(日)午後2時～3時30分

場所 図書館

テーマ メルローポンティと知覚の現象学について

講師 福井工業高等専門学校 准教授 佐藤勇一さん

対象 市民

定員 30人(先着)

大野の歴史を学ぶ会

日時 3月26日(土)午前10時30分～正午

場所 図書館

テーマ 疫病と大正時代に流行したスペイン風邪

講師 加藤守男さん

対象 市民

定員 30人(先着)

「子ども読書活動推進」講座

日時 3月27日(日)午後2時～3時30分

場所 図書館

テーマ ストーリーテリングはじめの一步～おはなし！おはなし！楽しいよ～

講師 福井おはなしの会 小林悦子さん、坪川祥子さん

対象 市民

定員 30人(先着)



集まれおおのっ子 ひとり親家庭等学習支援事業

ひとり親家庭などの小中学生が参加できる学習会です。宿題で分からないところや、つまづいているところを習うことができます。

日時 5日(日)、12日(日)、19日(日)午前9時30分～11時30分※日程が変更になることもあります

場所 旧アドバンススクール(神明町1107番地)

その他 学習会に参加を希望する人は、こども支援課まで申請書を提出してください。申請書はホームページからダウンロードできるほか、こども支援課にもあります。郵送でも受け付けています

問 こども支援課 ☎64・5140 大野市母子寡婦福祉連合会 ☎65・0360



児童デイサービスセンター くれよん教室

児童デイサービスセンターでは、ことばや発達などが気掛かりな子どもの相談や療育を行っています。いつでも問い合わせてください。

♥子どものことばや育ちの相談(要申込)

日時：随時開催 前9～後5

問 児童デイサービスセンター(結とびあ内) ☎65・8535



詳しくはこちら

問 教育総務課 ☎64・4827、健康長寿課 ☎65・7333



青少年悩みごと相談
(ヤングテレホン)

☎66・1006

奥越青少年愛護センター
(市役所内)

教育・いじめ
なんでも相談

☎0120・117415

または

☎66・7717

適応指導教室
(青少年教育センター)

子ども救急医療相談
(月～土は後7～翌前9、
日祝は前9～翌前9)

☎#8000(短縮ダイヤル)

または

☎0776・25・9955

大野市いじめ
メール相談

(市内小・中学生のためにいじめのメール相談です。身近な人に相談できない場合は、メールをしてください。)

✉soudan@ace.ocn.ne.jp

ふるさと大野今昔物語



木造の富田大橋：昭和30年ごろ撮影

架け替えられる前の富田大橋で、頑丈な木組みの構造がよく分かります。山や河原に雪が残っている様子から、雪解けの頃に撮影されたと思われます。

(提供者：松浦弘益さん)



子ども手作り教室：昭和63年撮影

工作を楽しむ子ども手作り教室が大野公民館で行われ、模型飛行機を作りました。子どもたちが、完成した飛行機を有終西小学校のジャングルジムの上から飛ばしています。

(提供：大野公民館)

大野の歴史・文化・伝統を記録した写真などを収集保存しています。家庭に古い写真などを持っている人は、ぜひ連絡してください。皆さんの協力をお願いします。

☎ 生涯学習・文化財保護課 (☎65・5590)

みんなの図書館

読書のススメ



『悲劇の文人国主 朝倉義景』
松嶋秀明 著

一乗谷を拠点に、5代100年にわたり越前国を支配した、朝倉氏最後の当主、義景を紹介した本です。

室町から戦国にかけては、一揆が頻繁に起こっていた下剋上の時代でした。その中で、戦いに戦いを重ね生き抜き、全盛を築いた朝倉氏の滅びゆく悲しくもはかない史実が記されています。また、本書は文化や信仰など、当時の生活の様子も知ることができます。

希望者には、3月1日頃から図書館で本書を無料配布します(無くなり次第終了)

新着図書

フンフクシヨシヨシ
子育てに迷ったときのお母さんへの言葉
葉佐々木正美 ▼ 私は私(斎藤一人)
▼ 絵の中のモノ語り(中野京子) ▼ ぜんぶわかる高齢者のからだ(病気の)ほぼ10分でアジアのスーパ(エダジュン)ライクシヨシ
仁王の本願(赤神諒) ▼ 一期一会の人びと(五木寛之) ▼ アフトレス(菅田哲也) ▼ 求めよ、さらば(奥田亜希子) ▼ 朱より赤く(窪美澄)

【児童書】
若冲の絵本みつけた！(結城昌子) ▼ 料理ができる子になる本(matukuro) ▼ ちいさな虫のおくりもの(谷本雄治) ▼ 地球を飛び出せ！宇宙探査(荒船良孝) ▼ ケケと半分魔女(角野栄子)
【絵本】
旅の絵本(安野光雅) ▼ こんなかわいできる？(ウンゲラー) ▼ どうしてパパとけこんしたの？(桃戸栗子) ▼ ずんずんばたばたおるすばん(降矢なな) ▼ こんとこん(早川純子)

SDGs目標 No.8.働きがいも経済成長も

職場のトラブル解決！ 休日・夜間労働相談会を開催します

解雇や雇い止め、賃金の未払いなど、労使関係の悩みや不安はありませんか。労働問題の専門家である県労働委員会委員が相談に応じます。相談は無料で、秘密厳守です。

☎ 県労働委員会 (☎0776・20・0597)

電子メール roui@pref.fukui.lg.jp

●休日相談会

日時 3月6日(月)午前9時～正午

場所 アオッサ(福井市)

対象 県内の労働者および雇用主。雇用形態は問いません

申込方法 県労働委員会に電話かメールで申し込む

申込締切 3月4日(金)午後5時

●夜間相談会

日時 3月22日(火)午後6時30分～8時

場所 順化公民館(福井市)

対象 県内の労働者および雇用主。雇用形態は問いません

申込方法 県労働委員会に電話かメールで申し込む

申込締切 3月18日(金)午後5時



SDGs目標 No.8

内職者を募集しています

自宅で仕事ができる人を募集しています。子どもが学校へ行っている間や介護の合間など、時間を有効活用しませんか。

仕事内容 部品カット、テープ貼り、アパレル検品、ハーネス加工 など

※詳しくは問い合わせください

☎ 大野家内労働協会 (☎65・6845)

内職募集情報を随時配信中

LINEの友だち登録はこちら▶



あなたの自慢の野菜を出荷してみませんか？



越前おおの農林楽舎では、市内で収穫された旬の野菜を、市外のスーパーや飲食店などに届けています。

大野産の野菜はとても人気が高く、飲食店からは「野菜を作る皆さんの顔を思い浮かべて料理できる喜びがある」との声が寄せられています。

越前おおの農林楽舎は、大野市道の駅産直の会にも入会しているため、皆さんが収穫した野菜を道の駅「越前おおの 荒島の郷」に出荷することもできます。珍しい野菜や少量の出荷も可能です。

この機会に自慢の野菜を出荷してみませんか。

出荷時期 通年

出荷方法など ※詳しくは問い合わせください

・野菜の取り扱いは委託販売方式で、販売手数料は売り上げ額の33%です

・出荷する野菜は生産者が農林楽舎に持ち込んでください。同じ集落もしくは近隣の3人以上のグループであれば農林楽舎が集荷に伺います

☎ (一財)越前おおの農林楽舎 (☎66・1141)





りうち
利内 浩二さん(稲郷・52歳)

和泉スキークラブのスキーボード部代表と県スキー連盟スキーボード競技委員長を務める利内浩二さん。越前信用金庫に勤務する傍ら、シーズン中は毎週末、ホームグレンデの九頭竜スキー場でスキーボードを指導しています。

競技者としては、スピードを競うスキーボードのアルペン競技で、過去に2度、全日本選手権を制覇している全国屈指の実力者でもあります。そんな利内さんに、スキーボードを始めたきっかけや指導する上でのモットーなどを聞きました。

—スキーボードを始めたきっかけは

高校生の頃、スケートボードをやっていた、冬にも練習がしたいと思い、スキーボードを始めました。

自由に爽快感があり、滑っていて飽きないスキーボードの面白さに引かれていきました。

—競技を始めたのはいつですか

22歳から競技に取り組み、大会に出るようになりました。練習の合間に、ジュニア選手にアドバイスしているうちに、競技だけでなく指導もするようになりました。

競技や指導を続けていられるのは、会社や家族の理解があってこそなので、本当に感謝しています。

競技者・指導者の二刀流

スキーボード競技の楽しさを広めたい

こんにちは

—指導をする上でのモットーはありますか
楽しく滑ることが一番大事だと伝えていきます。スキーボードを楽しみ、好きにならないと上達しません。練習をしていて行き詰まったときには、自由に滑らせて気分転換させるようにしています。

—北京冬季五輪に出場した高原^{よしき}宜希選手を指導されていたと聞きました

高原選手が小学生の頃から、一緒に滑り、アルペン競技のアドバイスをしていました。

オリンピックを終えて、まずは、本当にお疲れさまでした。と言いたいです。悔しさは残るかとは思いますが、日本の人々に感動を与えてくれたと思います。高原選手の勇姿を見た子どもたちが、スキーボード競技に興味を持ってくれると嬉しいです。

今は、市内のジュニア選手が少ないので、このオリンピックを機に、競技を始める子どもたちが増えてほしいです。機会があれば、高原選手に子どもたちを指導してもらいたいですね。

—今後の目標はありますか

スキーボードはずっと続けていきたいと思っています。現在は、コロナ禍で大会が中止になることが多いですが、また大会に出場して、指導しているジュニア選手たちと一緒に表彰を受けることができたらいいなと思います。高原選手がジュニアの時もそうでしたが、全国の大会で、指導している選手と一緒に表彰を受けると、喜びは倍増します。

スキーボード競技がさらに盛り上がるよう、指導していきたいと思っています。

ぐるーぷ登場



福田^{ゆめか}優芽花さん 三屋^{あやか}文佳さん 池端^{ゆいと}唯透さん 田中^{ちひろ}千大さん

大野高校 チーム「結」

大野高校×SDGS 過ごしやすい学校・地域を目指して

大野高校チーム「結」は、生徒一人一人が過ごしやすい学校の実現やSDGSの達成を目指して、2年生を中心に、生徒会活動やボランティア活動に取り組んでいます。

チーム結成のきっかけは2年前。現在の3年生を中心に、昨夏に開催された北信越インターハイで来県する選手たちをもてなす活動からスタートしました。その後も、コロナに負けず活気ある学校にするためのイベント企画や、市内福祉施設、こども園でのボランティア活動、七間商店街でのオレンジリボン運動など、校内外でさまざまな取り組みを行っています。

1月末に開催された「福井SDGSアワード」では、性別によらない名簿の導入や、女子生徒にズボンの着用を認める校則の見直しなど、ジェンダー平等や多様性を認める学校を実現した取り組みが評価され、鯖江市賞を受賞しました。実際に制服のズボンを着用し、学校生活を送る福田^{ゆめか}優芽花さんは「スカートに比べて動きやすく、冬の時期でも温かいので快適に過ごせています」と話していました。また、ブルデンシャル生命な



福井SDGSアワードで鯖江市賞を受賞

どが主催する、ボランティア活動に取り組む中学生・高校生を支援する「第25回ボランティア・スピリット・アワード」では、昨年7月の豪雨による被害を受けた静岡県熱海市への義援金運動や、国際支援として行った「エコキャップ回収運動」、「古着をパキスタンへおすそわけプロジェクト」などの活動が評価され、県内で唯一、東海・北陸ブロックでコミュニケーション賞を受賞しました。ボランティア活動に率先して取り組む池端^{ゆいと}唯透さんは「現在ボランティアサークルの立ち上げを計画しています。名水マラソンのボランティアなど、地域の活動にも積極的に取り組んでいきたいです」と、今後の意気込みを話してくれました。

大野高校の生徒のためだけでなく、地域のために主体的に行動するチーム「結」。今後の活躍に注目していきたいです。



市民のページ

あなたも紙面に参加しませんか。希望する人は
秘書広報室まで ☎ 64・4825

広告

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円)
2枠2万円)

問い合わせ先

秘書広報室
(☎ 64・4825)

広告



中学校の再編に向けて 令和4年度新入生保護者への説明会を開催

1月20日、21日の2日間、市教育委員会が、小学6年生の保護者を対象に、小中学校再編計画の説明会を開催しました。現在の小学6年生は、中学校を再編する令和6年度に中学3年生となります。

参加した保護者からは、制服や体操服の購入補助に関することやスクールバス通学のことなどが質問されました。

説明会の概要はホームページで公開しているので、説明会に参加できなかった保護者の皆さんは、ぜひご覧ください。

説明会の概要はこちら▶



大野市初の企業版ふるさと納税 信金中央金庫から1千万円の寄付

1月21日、信金中央金庫北陸支店の岸智弘支店長と越前信用金庫の松田浩次理事長が市役所を訪れ、企業版ふるさと納税1000万円が寄付されました。

寄付は、信金中央金庫が創立70周年事業として実施する「SCBふるさと応援団」に、越前信用金庫の推薦を受けて本市が申請した「歩くことから始める健康づくりプロジェクト」が採択されたことによるものです。

いただいた寄付金は、市民の健康増進などに活用していきます。



※写真左から銀賞の石塚憲治さん(萩ヶ野)、金賞の松田元栄さん(上丁)、石山市長、銅賞の土橋好孝さん(東中野)

おいしいお米でみんなを笑顔に 越前おおの「おいしいお米コンテスト」

1月24日、市役所で越前おおの「おいしいお米コンテスト」の表彰式が行われました。

コンテストは、化学合成農薬と化学肥料の使用を極力抑えた、県特別栽培認証を受けるコシヒカリを対象に、食味値や味度値を測定し、合計点で競いました。金賞を受賞した松田元栄さんのコシヒカリは、越前おおの農林楽舎で販売しています。



地下水保全に役立てて ニチコン(株)から地下水保全基金に寄付

1月26日、市内に2つのグループ工場があるニチコン(株)から、本市の地下水保全基金に100万円の寄付が寄せられました。同社からは、平成12年度から毎年寄付を受けており、市は、地下水保全や大学などとの調査・研究事業に活用しています。

県内で唯一 開成中学校が環境美化教育優良校に

飲料メーカーなどで構成する、公益社団法人食品容器環境美化協会の環境美化教育優良校等表彰事業で、開成中学校が本年度の優良校に選出され、2月3日、開成中学校で表彰伝達式が行われました。

開成中学校は、平成15年から、校区にある本願清水の保護啓発や本願清水イトヨの里の美化、清掃活動を行っており、その取り組みが評価されました。

同協会の緒方俊一幹事から表彰状を受け取った広瀬泰司校長は、「本校が長い間、環境美化のために取り組んできたことを認めていただけて光栄に思う。今後も生徒たちとともに、大野市が住み続けたいまちであるように努力、精進していきたい」と話していました。



SDGs・カーボンニュートラルを推進 4者で包括連携協定を締結

2月15日、大野商工会議所と越前信用金庫、東京海上日動火災保険株式会社、大野市の4者による包括連携協定締結式が市役所で行われました。

協定は、SDGsとカーボンニュートラルの推進に関するもので、今後、4者が連携してSDGsとカーボンニュートラルの普及啓発や、事業者の取り組みに対する支援などを進めていきます。

※写真左から石山市長、大野商工会議所 稲山幹夫会頭、越前信用金庫 松田浩次理事長、東京海上日動火災保険(株) 飯守禪支店長

春を彩る越前おおのひな祭り 荒島の春風2022

本号の表紙で紹介している、越前おおのひな祭りが、道の駅「越前おおの 荒島の郷」で開催されています。

華やかな衣装に身を包んだひな人形やキャラクターのひな人形など約1000体が展示されており、さまざまな表情を間近で楽しめます。この機会にぜひ立ち寄ってください。

期間 3月6日回まで

入場料 中学生以上100円、小学生以下無料



東アジア初のアンモナイト化石を発見

平成29年4月27日に、市の学芸員が和泉地区の栃餅山でアンモナイトの化石を発見しました。このアンモナイトは、県立恐竜博物館との共同研究により、エピストレノセラスという種類であることが判明しました。エピストレノセラスは、約1億6640万年前の中期ジュラ紀バトニアン期に生息していたアンモナイトです。これまでにヨーロッパやインド、中南米などで発見されていましたが、今回初めて東アジアで発見されました。

栃餅山ってどんな山？

栃餅山(標高882.9m)は、和泉地区の下山、板倉、朝日、貝皿にわたり広がる山域にあり、中期ジュラ紀の地層である九頭竜層群が隆起してできた山です。エピストレノセラス化石は、これまでアンモナイト化石が報告されていない栃餅山の南方で発見されました。



化石発掘体験センター HOROSSA! から望む栃餅山



エピストレノセラス化石
5 mm

栃餅山はHOROSSA!からよく見えるよ！スタッフに聞いてみてね！



市民のうごき

令和4年2月1日現在(前月比)

世帯数	1万1606世帯(-19世帯)
人口	3万1537人 (-78人)
〈男〉	1万5120人 (-27人)
〈女〉	1万6417人 (-51人)

◆1月中の内訳

転入	28人	出生	10人
転出	52人	死亡	64人

今月のスナップ



奥越特別支援学校で
使用している手織り機

編集後記

奥越特別支援学校へ取材に行った際に、織物を制作している様子を見学しました。
生徒たちが一つ一つ丁寧に手作業で制作する、色鮮やかな糸が織りなす作品は、カラーバリエーションが豊富で、とても魅力的でした。
平成大野屋結業座では、コースターやマルチケースなどを販売しています。お気に入りの一つを見つけてみませんか。



昨秋、「福井県みらい子育てネット母親クラブ連絡協議会」の設立四十周年記念行事で、福井大学医学部附属病院こどものこころ診療部 友田明美教授のオンライン講演会に参加した。友田教授はテレビ等でも有名な方で、「マルトリ予防」を提唱されている▼「マルトリ」とは「マルリ悪い」「トリートメント」扱い、関わりを略した言葉で、「子どもへの不適切な関わり」を指す。「虐待」とまでは言えなくても、例えば体罰などの暴力や強いストレスを与えたり、暴言を浴びせたり、あざ笑ったり、家族のけんかや暴力、性的なものを見せたりすること等で、これらにより子どもの脳は傷つき、実際に変形する▼そして、こうしたことがその後の生き方、健康や寿命にまで影響しかねない。では、なぜ「マルトリ」が起こるかというと、子育てには多くの労力が必要で、保護者をイライラさせるからだ▼そこで重要なのが「とも育て」。友人やご近所や地域の人、保育所や学校、行政など色々な大人が親子に寄り添い、「共同子育て(とも育て)」をする社会を作りたいと友田教授は語っておられた。詳しいことは、「マルトリ予防ウェブサイト」で検索を▼傷ついた脳は、適切な関わりがあれば回復する。今、子ども達を守ることは、私達自身の未来を守ることでもある。(K・K)